

資 料 提 供	
令和2年12月3日	
担当者	倉吉総合産業高等学校 副校長 徳住彰啓
電 話	0858-26-2851

「電気をとおして福祉を考える」について

倉吉総合産業高校は、鳥取県教育委員会より県立高等学校重点校制度の「専門人材育成重点校」に指定されています。将来職業人として地域で活躍し、地域に貢献できる人材を育成するとともに、地域との交流の中で、コミュニケーション能力や豊かな人間性の育成にも努めています。

本校電気科では、例年12月に一般社団法人鳥取県電業協会中部支部会員と一緒に高齢者の家庭を訪問し、それぞれの家庭における電化生活の実態を点検し、正しい電化生活に協力するとともに高齢者福祉のあり方について知識や理解を深めています。今年も倉吉市小鴨地区において下記のとおり行いますので、ぜひとも取材をお願いします。

記

- 1 期 日 令和2年12月4日（金）
- 2 場 所 倉吉市小鴨地区高齢者の家庭
- 3 参加者 本校電気科3年生27人、一般社団法人鳥取県電業協会中部支部会員9人及び本校電気科職員7人
- 4 内 容
 - ・電気配線及び電気器具の点検・清掃と保全
 - ・生活に関する一般整備並びに高齢者との懇談
- 5 日 程

12:10	学校出発
12:45～13:15	小鴨公民館到着、開催行事並びに学習
13:20	各家庭へ移動開始（7班編成）
13:30～15:15	家庭福祉訪問
15:15～15:40	まとめ・閉会
15:45	小鴨公民館出発



昨年度の作業の様子（明倫地区）